

若賀の法く

冬
2015

No. 193

発行所／一般社団法人 真岡法人会
栃県真岡市荒町 2055 番地

発行人／小林 克男
☎ (0285) 83-3477
編集人／石田 順一

法人会
消費税期限内納付
推進運動



謹賀新年

冬の使者ハクチョウ

遠くには男体山の頂がうっすらと雪を被り 寒さも本格化する師走

ここ五行川の田島大橋上流にはシベリアから冬の使者 白鳥が飛来しのんびりと羽を休めている

川岸には 毎年飛来を心待ちにしていた地元の人やウオッチングを楽しむ人の姿が見受けられる

優雅にそして悠々と泳ぐ水鳥の群は人々の心を癒してくれる
(写真は昨年1月下旬に撮影)

新年のごあいさつ

一般社団法人真岡法人会会長

小林 克男



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、一般社団法人真岡法人会の事業活動に深いご理解と絶大なご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、昨年は10月に法人会全国大会

「とちぎ大会」が宇都宮市で行われ、全国から約二〇〇〇名の会員が一堂に会し、交流を深め大会は成功裏に終了しました。ご尽力を賜りました役員皆様に感謝申し上げます。

当会の事業は、経済・経営・税制をテーマとした講演会、研修会の開催、更には、税のオピニオンリーダーとして「税制改正に関する提言」はじめ税知識の普及と啓発活動、広報紙発行により税情報提供、また、青年部会・女性部会による「租税教室」の開催「税に関する絵はがきコンクール」の実施など、租税教育、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。企業も組織も地域社会の一員として、その維持・発展に貢献すべき時代を迎えています。法人会はこの活動を引き続き支援して参ります。

本年は「乙羊(きのとひつじ)乙(は)木陰」未は「夏季の温もりを意味し、熱き思いを内に秘めても表に出さずに平穩に周囲をまとめあげると言われています。

昨年末には、2年前と同様、安倍政権が衆院選で大勝しました。しかし、急速な円安進行による諸物価の高騰など中小企業への影響が懸念されています。一方では大手企業を中心に業績好転が進み、株価上昇など日本経済にも好材料が伺われます。二〇二五年は、大手企業だけでなく中小企業、一般個人まで景気回復が実感できる年になることを期待したいものです。

結びに当たりまして、会員の皆様におかれましては、心身共に健康で明るく希望に満ちた実り多い年になりますようご祈念申し上げます。挨拶といたします。

新年のごあいさつ

真岡税務署長

湯本 茂



春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

小林会長をはじめ、役員及び会員の皆様方には、日頃から税務行政に対し、深いご理解と多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴会におかれましては、正しい税知識の普及と納税道義の高揚を図るために、中小企業の税務コンプライアンス向上への取組を始めとして、講演会や各種研修会を開催するなど幅広い活動を展開されております。また、各部会や支部におかれましては、小学校での租税教室の講師、税の標語募集、税に関する絵はがき募集など租税教育活動に熱心に取り組みされており、皆様方の積極的な活動に對しまして、深く敬意を表する次第です。

さて、私どもの使命は「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」ということです。これからの税務行政の方向性には、二つの柱として、実地調査の重点化と自発的な適正申告に導く手法の積極活用があります。ひとつ目はハイリスタク分野の調査と波及・牽制効果の向上に重点を置いた深度ある税務調査の実施であり、二つ目は「コーポレートガバナンスの充実及び『自己点検』『自主修正』の重視とともに税理士会などの関係民間団体などと協働する」ということです。

また、私どもが最重要課題として国税電子申告・納税システム(e-Tax)の普及拡大に組織を挙げて取り組んでいることは皆様ご承知のとおりであります。本年も間もなく所得税等の確定申告の時期を迎えます。平成二十六年分の確定申告書や法定調書の提出、ダイヤレクト納付などに、ぜひひともe-Taxを

ご利用くださいますようお願い申し上げます。

結びに、本年が真岡法人会にとりまして、ますます発展される良き年となりますとともに、会員の皆様方のご健勝並びに会員企業のご繁栄をお祈り申し上げます。

あけましておめでとうございます



二宮支部長 新井 明



益子支部長 篠原 泰三



茂木支部長 高松 壽太郎



市貝支部長 阿部 正機



芳賀支部長 杉田 貞一郎



真岡副支部長 石坂 博

社会貢献活動
「租税教室」5校を担当

青年部会と女性部会が講師を務める平成二十六年年度「租税教室」は昨年十二月、真岡税務署管内五小学校の六年生児童一六一名を対象に実施しました。

本講座は、法人会事業の地域貢献活動の一環として平成二十三年度から開催しているもので、次代を担う子供たちに税の仕組みや税の大切さを正しく伝えていきます。

平成二十六年年度の講師役は、青年部が真岡支部と茂木支部、女性部は真岡支部、益子支部、市貝支部がそれぞれ地元小学校を担当しました。児童たちも真剣そのもので、税金クイズに答えたり、税に関するD



田野小学校は益子支部・女性部が担当



大内西小学校は真岡支部・青年部が担当



市貝小学校は市貝支部・女性部が担当

Dを観て、税金は生活を支える大切なものであることを正しく理解しました。また、回数を重ねることに講座内容を改善し、今年はジュラルミンケースに一億円（レプリカ）を用意。実際に手に触れた児童たちはその重さ（10kg）とその量にビックリしていました。

新春講演会のご案内

銀座のママに学ぶ

「経営力・人間力」

銀座のママには、ビジネスをする上で様々な能力（知識教養・接客術・経営能力等）に加え、人間として、女性としての魅力も必要とされます。

この講演会は、起業家として第一線で活躍する銀座のママの仕事とライフスタイルを知り、必要とされる素養について学びます。



【日時】 平成27年2月6日（金）午後4時

【場所】 フォーシーズン静風 定員150名

【講師】 白坂亜紀氏（株）白坂企画社長

女子大生ママで一躍有名に。クラブ、バー、日本料理計4店経営 生家は現在「瀧廉太郎記念館」

【参加費】 無料（一般の方は事前に電話予約）

【申込先】 お申し込みは、各支部事務局まで



山前小学校は真岡支部・女性部が担当



茂木小学校は茂木支部・青年部が担当

創業400年「宇津救命丸」 長寿企業の秘訣を語る

芳賀支部研修委員 斎藤晃一

真岡法人会、税理士会、真岡間税
会主催による「税を考える週間・講
演会」が十一月十四日、真岡商工会
議所大ホールで行われました。

第一部「真岡税務署長講話」に続
き、第二部の実務者講演会は、宇津
救命丸株式会社代表取締役の宇津善
博氏を講師に迎え、「宇津家400
年の歴史」と題して、400年の歩
みと長寿企業の秘訣について講演し
ていただきました。会場には、国内
最古の歴史を持つ製薬会社で、工場
が近隣の高根沢町内にある社長とい
うこともあり、約120名の参加者
が詰めかけました。

講演では、村人の健康のために救
命丸を創生して以来、「夜泣き、か
んむし」の家庭常備薬として多くの
方に愛用されつづけて400年余、
幾多の危機に遭遇しながらもそれら
を転機として捉え、今日まで発展し
続けて来られた企業の取組を紹介さ
れました。

特に昭和50年の絶滅危惧種の保
護を目的した「ワシントン条約締結」
により、救命丸の原料の入手が困難
となった際には、脈々と受け継がれ



てきた伝統に縛られることなく、味・
名称・デザインを工夫し「楽しく飲
めるかぜ薬」の開発や、地球温暖化
を視野に夏に売れる「あせもロー
ション」を開発し、高いシェアを確
保し売り上げの大きな柱に成長させ
るなど、現状を分析し将来を見据え
た新薬を手がける経営者としての手
腕に大変感銘を受けました。
また、「人のために尽くす精神」
を持ちつづけ、「安心・安全を届け

る」、グレードの高い原料を使用す
るなど「利益率より信頼」を重んじ
ることが、企業の存続・発展にとつ
てとても大切であるとお言葉に、
長寿企業トップの深い重みを感じま
した。

女性部会 研修旅行

二宮支部女性部長 柴ひろえ

女性部会恒例の日帰り研修旅行は、
十一月十一日(火)六支部会員・事
務局含め三十五名が参加して造幣局
東京支局、鳩山会館、コニカミノル
タプラネタリウムの研修を行いました。

造幣局東京支局では、一般に使用
されている紙幣とは違う収集用の表
面に光沢があるプルーフ貨幣の製造
工程を見学しました。研修旅行での
楽しみのひとつである昼食は、京王
プラザホテル「グラスコート」での
バイキングです。七十種類以上ある
メニューは何から食べたらいいか
迷ってしまうほどです。思う存分ご
馳走をいただいた後は「花子とアン」
の葉山伯爵邸のロケ地になった鳩山
会館へと向かいました。バスを降り
て、急坂の導入路を登って行くと、
通称「音羽御殿」に到着です。玄関
の上や、ステンドグラスに鳩の意匠
があり鳩山家の歴史を垣間見ること
ができました。「花子とアン」の撮



影は大きなガラス戸の食器棚がある、
ダイニングルームで行われたよう
です。

コニカミノルタプラネタリウム
「満天」では、プラネタリウムと聞
いて「星が天井に映っているだけ」
と想像していましたが、リアルな星
空と音楽が奏であい、星座に抱かれ
心が一時癒された思いです。
大変中身の濃い研修旅行になりま
した。

真岡支部

地区別研修会の開催

平成二十六年度の真岡支部地区別研修会が十月下旬に、各地区において開催されました。

研修会では、真岡税務署より粕谷統括・塚原上席を講師としてお招きし「平成二十六年度税制改正について」、「相続税・贈与税に関する改正」、「領収証等に係る印紙税の非課税範囲の拡大」を資料に基づき説明を受け税制改正について学びました。

研修会終了後は懇親会を開催し、和やかな雰囲気の中で交流を図り、会員相互の親睦を深めることができました。



市員支部

視察研修会の開催



平成二十六年十一月十九日(水)、支部視察研修会を開催いたしました。今年、高度な技術と真心で最高の品質を追求し、お客様につくり手の心が伝わるヒューマンなクルマづくりを目指している日産自動車株式会社栃木工場(上三川町)を見学いたしました。

午後一時にゲストホールに着くと、担当の平山様から説明を受けました。栃木工場の方針、競争力のある工場になる。具体的には、
一、お客様視点でのプレミアム品質
真の品質の表現
二、コスト競争力を高め、為替変動に柔軟に対応する。

三、マザーグラウンドとしてグローバルにリードする。

ビデオ上映の後、組立工場の近くまでバスで移動し、工場内では歩きながら説明を聞きました。

一連の組立ラインは、合理性を追求したしくみで構成され、ものづくりに向き合う真剣な姿勢が肌で感じられました。

益子支部

「税に関する標語」募集



益子支部では地域貢献事業として、町内の小学校六年生を対象に「税に関する標語」を募集致しました。十回目となる今年は一六七点の力

作が集まり、選考会を経て、去る十一月二十五日に益子町商工会館にて表彰式を開催致しました。

益子町長賞には七井小学校、谷口諒磨さんの「大切に使用してほしいぼくがはらった消費税」が選ばれ、その他、教育長賞、商工会長賞、法人会支部長賞、支部税制委員長賞が各一点ずつ金融機関特別賞が十一点入選が十五点の計三十点が表彰されました。

益子支部参加者募集!

平成27年「新春賀詞交歓会」のご案内

(特別ゲスト) 柳幸造・トミ子夫妻 (ダンス)

「ねりんピック」スタンダードワルツ部門優勝

新春恒例の法人会益子支部と商工会女性部主催による賀詞交歓会を下記要領により開催しますので、支部会員の皆様どうぞ奮ってご参加ください。

「日時」 平成27年1月15日(木) 午後6時

「場所」 アプローチ益子

お問い合わせは益子商工会まで ☎ 72-2398

青年部会

第二八回法人会全国青年のつどい

秋田大会

青年部会長 秋山康雄

平成二十六年十一月二十一日秋田県秋田市で行われた法人会全国青年のつどい秋田大会に参加してきました。

「ユタカな国へあきた美じょん」を大会スローガンに掲げ、部会長サミットにおいても今後ますます青年部会を発展させるためにはどうしたらよいか？われわれ青年部会員が結束して何をすべきか熱く議論が交わされました。

記念式典に続く記念講演会では、日本テレビでコメンテーターとして活躍されている読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏が講師でした。橋本



氏の長年にわたる取材経験をもとに今後の日本の政治、経済のゆくえについて講演されました。わかりやすく、ポイントをおさえた講演内容は、我々企業経営者の事業計画にいかせるものでした。

次の機会にも、青年部会のメンバー多数で参加したいと思えます。

二宮支部

札幌ドームと大倉山ジャンプ台

去る十二月四日(木)五日(金)の2日間、札幌への研修会を実施しました。初日は、札幌ドームツアーでグラウンドはイベント準備中でしたが選手の使うブルペンやロッカールームなど普段見ることのできない施設の裏側や野球とサッカーの開催を可能とした世界初システム「ホヴァリングサッカーステージ」の研修をしました。懇親会で会員同士の親睦を図り夜の札幌を見学し街並みのイルミネーション等が華やかでした。

翌日は、大倉山ジャンプ競技場と展望台そして札幌ウインタースポーツパークの見学、続いての白い恋人パークのファクトリーウォークでは海外からの観光客がとても多く大変驚きました。その後、中央卸売市場場外市場と新千歳空港のシヨップ見

学の後、帰路につきました。この時期は氷点下になるなど寒かったですすが、観光に関する有意義な研修となりました。



真岡支部女性部

宿泊研修会 (事業委員会)

毎年恒例の宿泊研修旅行を十月二十九日(水)三十日(木)に開催しました。今年は、「おいしい！」が盛りだくさんの新潟県でも有名な月岡温泉を訪ねました。

二日間とも天候に恵まれ、一日目は苗場エリアからたしろ高原をつな

ぐ「ドラゴンドラ」に乗り、美しい紅葉と、雄大な山々や神秘的な湖を眺めながらの空中散歩をし、開山堂の彫刻の素晴らしさに目を見張りました。

二日目は、越後平野の中央にあり樹木に覆われた境内にその神々しさを感じさせられました。

また、広大な越後平野を眼下に見渡す大パノラマが素晴らしく、紺碧の日本海が広がり、遠くに佐渡島が見える風景に感動しました。

今年は、例年になく三十一名が参加し、夜の宴会や車中でもより多くの会員同士の親睦が充分に図れ、楽しいひとときを過ごすことができ終始和やかなうちに研修会を終了しました。



知ってなつとく 26

今回は、先日の衆議院総選挙でも話題になっていた『消費税の軽減税率』について記述したいと思います。

食品等に係る 消費税の軽減税率とは

平成26年の4月に消費税率が、8パーセントに引き上げられ、その分物価が上昇しています。

今後、さらに、10パーセントへの税率引き上げが検討されています。そこで、盛んに話題となっているのが、『消費税の軽減税率』です。

これは、消費税の持つ次のような特性から、低所得者対策としての一つの方策と考えられているからです。消費税は、消費水準に応じて比例的に負担を求めることができ水平的公平に資するという特徴(同じものを購入する場合、誰もが同じ金額の税金を負担する)を有している反面、所得に対する負担割合は逆進的(高所得者でも低所得者でも同額の消費行動をした場合、同額の税負担であるため、低所得ほど、その所得に占める税負担割合が高くなる)という特徴も有しているのです。消費税の持つ「逆進性」の緩和策

として、政府与党が軽減税率の導入に向け、検討を始めています。軽減対象品目としては、次の8種類のパターンで、検討しています。

また、すべての飲食料品を軽減の対象とした場合には、『成果勝必需品への配慮』、『痛税感の緩和』といった観点から次のようなモノやサービス



○ 軽減対象品目

- ① 全ての飲食料品
- ② 全ての飲食料品 - 酒
- ③ 全ての飲食料品 - 酒 - 外食
- ④ 全ての飲食料品 - 酒 - 外食 - 菓子類
- ⑤ 全ての飲食料品 - 酒 - 外食 - 菓子類 - 飲料
- ⑥ 全ての飲食料品 - 酒 - 外食 - 菓子類 - 飲料 - その他の加工食品
- ⑦ 米、みそ、しょうゆ
- ⑧ 精米

スも飲食料品と同様にすべきとの議論もあります。

いづれのパターンでも、その適用品目を選定する時に、対象とする品物の線引きについて、様々な意見が現在のところ存在しています。

すでに、軽減税率を導入している諸外国では、酒類、外食、菓子類を軽減対象から除いている国が多いようです。

現在の消費税は、単一税率・前段階除方式のため、軽減税率が導入されると、仕入税額控除の計算が複雑になる恐れがあり、現行の帳簿控除方式からインボイス方式への切り替えも検討事項になっています。

今後、消費税の税収が増加することが予想されます。まず、消費税の在り方について、事業者のみなさんも関心を持つことが必要です。

(関東信越税理士会真岡支部)

- 医薬品、医薬部外品
- 水道
- 電気、ガス、灯油
- 住宅
- 衣料
- 日用品(トイレットペーパー、歯ブラシ等)等

決算期別説明会のお知らせ

対象法人	開催日時	開催場所
1月 2月 3月 } 決算	平成27年2月3日(火) 午前10時	真岡商工会議所
	平成27年2月4日(水) 午後2時	真岡商工会議所
	平成27年2月5日(木) 午後2時	益子町商工会館
	平成27年2月6日(金) 午後2時	芳賀町商工会館

女性部会員の皆様へ

新春研修会のご案内

新年恒例の研修会並びにお食事会を下記の通り開催致します。会員の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

- 1. 日時 平成27年1月28日(水) 午前11時
- 2. 会場 「フォーシーズン静風」真岡市台町
- 3. 研修会 テーマ「税務講話」
講師 真岡税務署長 湯本茂様 他
- 4. 会費 3,000円(食事代)
- 5. 申込み 法人会各支部へご連絡ください。



法人会の「経営者大型総合保障制度」は昭和46年に発足し、
会員のみなさまと共に歩んでまいりました。
これからも会員のみなさまをお守りしてまいります。



宇都宮支社/宇都宮市大通り4-1-18
TEL 028-622-2641



宇都宮支店/栃木県宇都宮市大通り4-1-18
(宇都宮大同生命ビル8F) TEL 028-627-3011